

上瀬谷の思い出

区役所では、旧上瀬谷通信施設のはらっぱと海軍道路の思い出写真・イラストを募集しました（令和3年12月28日締切）。たくさんの思い出が寄せられ、区民のみさんから愛され、とても大切な思い出が詰まった場所であることが実感できました。寄せられた思い出の中から、今回は「春」のものをご紹介します。次号以降で「秋」「冬」の思い出もご紹介していきます。

春編

原っぱで楽しいお花見



1999年

2歳のときに家族でお花見に行った際に撮った写真です。広い原っぱで走り回っていました。

(こうへい さん)

覚えているかな？この風景

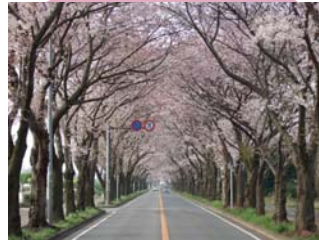


2001年

今は独立した二人ですが、20年前、お花見の後仲良く写真におさまる兄妹。

(瀬谷に住んで約60年 さん)

桜トンネル



2009年

今では桜の高齢化が進み、伐採されてしまった木が目立つようになりましたが、桜トンネルを走るのを楽しんでいます。

(31_48 さん)

母の最後のショット



2010年

久しぶりの原っぱ散歩で、母が急に丘の上に。慌てて駆け寄る妻。この一枚が、母の最後のショットとなりました。

(ハックルベリー さん)

思い出の Jump



2012年

日米親善桜まつりは、出店やコンサートで楽しさいっぱいでした。米兵たちも本国で思い出しているかしら…。

(アイスクリン さん)

海軍道路の桜並木と菜の花畑



2013年

2013年4月、海軍道路をウォーキングする。桜並木の下の上瀬谷の農業地に寄り道をすると見事な満開の菜の花畑と満開の海軍道路桜並木。その美しさは印象的な光景だった。菜の花畑は今ももう無くなりました。

(小島輝夫 さん)

海軍道路の桜並木



2014年

毎年楽しみにしている海軍道路のお花見。この当時の桜のアーチは見事でしたが、ここ数年の大規模剪定や老木伐採により花のボリュームがなくなって寂しいです。

(せやみどり さん)

さくらのあと



2016年

広場沿いを散歩コースにしていました。桜の季節には足どりが穏やかになります。

(すえ さん)

春の花壇



2020年

2020年4月、通いなれた散歩道ぞいの通信施設はらっぱの広場に花壇が作られ、一般開放していました。その風景を水彩スケッチした一枚です。黄色いすみれにネモフィラの色がとてもきれいでした。

(小島翠 さん)



瀬谷区・旧上瀬谷通信施設ニュース

旧上瀬谷通信施設に関する情報を、区民の皆さまにお知らせします。

旧上瀬谷通信施設は、横浜のみならず首都圏でも貴重な広大な土地（約242ha）であり、農業振興と新たな都市的土地利用による郊外部の新たな活性化拠点の形成を目指しています。

横浜市では、令和9年の2027国際園芸博覧会開催に向け機運醸成などの取組を進めています。また、将来の土地利用については、民有地の地権者の方々や区民の皆さまの意見を踏まえ、令和2年3月に策定した土地利用基本計画に基づき、検討を進めています。

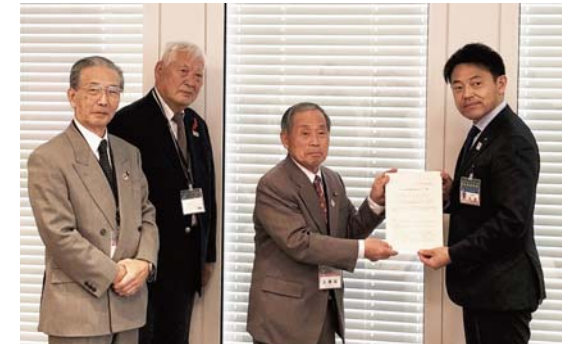
（仮称）旧上瀬谷通信施設公園の計画について要望書を提出しました

旧上瀬谷通信施設の南側に（仮称）旧上瀬谷通信施設公園の整備が計画されています。横浜市は、公園計画の設計を進めており、基本計画（素案）について市民意見募集を行い、基本計画（原案）を令和3年5月に策定しました。

そこで、瀬谷区上瀬谷通信施設返還対策協議会は、区民のみさんが公園を愛着をもって利用することができるよう、令和3年10月から11月にかけてアンケート調査を実施し、要望書としてまとめ、令和3年12月22日に綱代会長、奥津副会長及び瀬谷副会長から横浜市長あてに提出しました。

アンケート調査では、非常に多くの意見が寄せられ、幅広い世代で多くの方が楽しむことができるという趣旨のものが多くみられました。個々の意見は大変貴重なものであるため、要望書に添付し、今後、計画を進める際の参考とするよう要望しました。特に区内在学の小学生、中学生、高校生からの意見は、将来を担う世代の視点からのものであるため、ひとつひとつを重く受けとめ特段の配慮をお願いしました。

要望書の主な内容と令和4年1月18日に受けた回答の概要については中面に記載しています。



【環境創造局長（右）へ要望書手交の様子】

■アンケート調査の概要

- 実施期間
令和3年10月5日から令和3年11月10日まで
- 実施方法
対面による配布及び郵送による回収
- 調査内容
 - 基本計画（原案）に示された「主な施設」それぞれをどのように使いたいか
 - 公園全体について
- アンケート調査票の配布
 - 区内の小学校、中学校、高等学校24校に配布
 - 連合町内会・自治会、公園利用に関連すると想定される区内団体25団体に配布

■旧上瀬谷通信施設の概要

- 旧上瀬谷通信施設は、平成27年6月に返還された米軍施設の跡地です。
- 戦後約70年間米軍施設として使用されてきたため、長年にわたって自由な土地利用が制限されており、市街化が抑制されてきました。
- 東名高速道路や保土ヶ谷バイパスに近接しており、広域での交通利便性が高い地区です。
- 地区内は横浜市内でも有数のまとまった農地があり、周辺には市民の森があるなど豊かな緑が広がっています。

- 返還年月日
平成27年6月30日
- 所在地
瀬谷区
北町、瀬谷町、中屋敷三丁目
旭区
上川井町
- 面積：約242ha
国有地 約110ha (45%)
市有地 約22ha (9%)
民有地 約110ha (45%)



※航空写真に概ねの範囲を明示したイメージ図です。

要望書の主な内容と回答（概要）

（注）要望書及び回答書の本文では、基本計画（原案）に示されている「主な施設」すべてについて記載していますが、概要としてまとめるにあたり特に要望の多かった事項についてのみ記載しています。

みどりの賑わい・レクリエーションエリア

● 草地広場

【要望】

- ・広々とした空間を活かし、地域の行事や瀬谷フェスティバルのような大規模なイベントを行うことのできる施設としてください。
- ・演奏などのパフォーマンスのできるステージや日差しを除けることのできる設備を設けてください。

【回答】

- ・大規模なイベントにも対応ができるよう、できる限りまとまったオープンスペースを確保し、様々な楽しみ方ができる広場を想定しています。
- ・ステージや日除けなどの広場内の具体的な施設は、引き続き検討していきます。

● 多目的広場

【要望】

- ・野球、ソフトボール、サッカー、バスケットボール、ハンドボール、ゲートボール、グランドゴルフ、ディスクゴルフ、パターゴルフ、カート、テニス、バレーボール、スケートボード、ボウリング、スラッグライン、BMX、ヨガなど、幅広いスポーツを楽しむことができる施設としてください。

【回答】

- ・本市の一般的な多目的広場は、フェンス等を備えた広場で、少年軟式野球やソフトボール、グランドゴルフ等の利用が可能な施設を想定しています。
- ・具体的な利用方法等については、引き続き検討していきます。

● 遊具広場

【要望】

- ・遊具やアスレチック、健康器具はユニバーサルデザインであることを基本とし、子供から大人まで幅広い世代で、障がいのある人や幼児も楽しむことができるものとしてください。

【回答】

- ・大型複合遊具や健康遊具など、複数の遊具を設置した広場を想定しています。
- ・子供から大人までの幅広い世代や障害の有無など、様々な利用者の皆様が安心して楽しめる施設となるよう、引き続き検討していきます。

● 運動広場

【要望】

- ・サッカーや陸上競技の大会など、さまざまなスポーツのイベントができる施設としてください。

【回答】

- ・本市の一般的な運動広場は、サッカー、少年サッカー、軟式野球、少年軟式野球等の利用が可能な施設を想定しています。
- ・陸上競技大会は、トラックのある陸上競技場（市内では新横浜公園、三ツ沢公園）での利用を想定しています。

● 桜並木

【要望】

- ・海軍道路の桜並木の記憶を継承し、公園のシンボルとなるような桜並木としてください。

【回答】

- ・園内に様々な品種の桜の植栽を検討しており、公園のシンボルとなるような桜並木も含め、具体的な植栽場所については、引き続き検討していきます。

みどりの実践エリア

● 森の散策路

【要望】

- ・車いす利用者、高齢者や介護者などすべての人が楽しめる施設としてください。
- ・和泉川の源流とその周辺の自然を残し、活かした施設としてください。
- ・瀬谷市民の森と連続したものとしてください。

【回答】

- ・和泉川の源流や周辺の自然を保全・活用し、瀬谷市民の森等と連続した自然の魅力を感じることができる散策路を想定しています。
- ・車いすの利用者や高齢者などへの配慮など、具体的な内容について、引き続き検討していきます。

■(仮称)旧上瀬谷通信施設公園（原案）におけるエリアの特徴と主な施設■

現在の地形などをいかながら大きく3つのエリアを設定し、施設の整備を行います。

みどりの賑わい・レクリエーションエリア

【エリアの特徴】

- ・スポーツも含むレクリエーションやアウトドア活動、憩いの場となり、災害時は広域応援活動拠点ともなるエリア
- ・公民連携により、公園の魅力や利用者サービス向上とともに街の賑わいにもつながる機能を配置

【主な施設】

- ・草地広場
- ・大花壇
- ・桜並木
- ・硬式野球場
- ・遊具広場
- ・飲食・物販施設
- ・多目的広場
- ・運動広場
- ・ドッグラン
- ・パークセンター
- ※園路にはジョギングコース等を設定します。

みどりの実践エリア

【エリアの特徴】

自然とともにある心地よさや喜びを感じながら、森林浴やアウトドアの体験の場と地域の自然をいかした自然観察や環境学習などを行うエリア

【主な施設】

- ・森の散策路
- ・アウトドア体験施設
- ・日本庭園・休憩施設など

みどりの発信エリア

【エリアの特徴】

自然体験や農体験などを通して、自然と暮らしが調和する持続可能なライフスタイルを発信するエリア

【主な施設】

- ・体験学習・展示施設
- ・体験農園など

みどりの発信エリア

● 体験学習・展示施設

【要望】

- ・水田や畑作の体験学習や、瀬谷区の自然や歴史を知ることのできる展示施設を設置してください。
- ・体験にあたって、地元での農業経験者が指導ボランティアにつくなど、地域の交流の場となることを希望します。

【回答】

- ・地域の自然や歴史、水田や畑作などの農等について学習、体験等が可能となる施設を想定しています。
- ・地域の農業との連携など具体的な内容については、引き続き検討していきます。

広域避難場所について

【要望】

公園整備後においても、広域避難場所として使用できるものとしてください。

【回答】

広域避難場所として利用できるよう、引き続き検討していきます。

せやまのちょっと解説



横浜市では、大地震により発生した火災が延焼拡大した場合、その輻射熱や煙から市民の生命・身体を守るために一時的に避難する場所として、大規模な公園や空き地などを広域避難場所に指定しています。

現在、瀬谷区では「旧上瀬谷通信施設一帯」と「下瀬谷入口一帯耕地」が指定されています。

公園全体について

・複数の施設の一体利用や多目的な利用を可能にするなど、各施設が柔軟かつ効率的に利用できるものとしてください。

● 災害時の対応について

【要望】

- ・区民の防災意識の向上を目的として防災体験のできる施設を整備してください。

【回答】

- ・「広域応援活動拠点」として、自衛隊等の活動拠点やヘリコプターの発着も可能な場所となる想定をやっています。
- ・地域と連携した防災体験や訓練等も含め、防災意識向上に資する公園となるよう引き続き検討しています。

● 公園へのアクセスについて

【要望】

- ・十分な台数の駐車場の設置及び瀬谷駅と三ツ境駅から公園へのバスの運用など区内各所から公園へのアクセスの向上させてください。

【回答】

- ・駐車場及び駐輪場については、公園として必要な台数を確保し、園内の複数の場所に設置することを想定しています。
- ・周辺駅から公園へのアクセスについては、引き続き検討しています。

瀬谷区上瀬谷通信施設 返還対策協議会の活動

「上瀬谷通信施設」の返還後の跡地利用等について協議し、区民の意見及び要望を関係機関に伝えることを目的として平成27年7月1日に設置されました。

当協議会は、瀬谷区の約8割の世帯が加入している自治会町内会の地域ごとの長である全地区連合町内会長12名で組織されています。

旧上瀬谷通信施設に関する情報共有や具体的な課題に対する意見交換などを行っています。